

小松市 社会教育賞

小松市の社会教育の振興に尽力し、地域社会の発展に貢献された人のうち、特に功績顕著な人をたたえ表彰するものです。

坂上利造 (千代町)



長きにわたり剣道の指導に携わり、青少年の健全育成に尽力。平成10年には、日本スポーツ少年団の上級資格である認定育成員の資格を取得し、小松市スポーツ少年団指導者協議会会長などを歴任した。平成24年からは小松市スポーツ少年団本部長に就任し、スポーツ少年団の発展に大きく貢献している。

齋藤 浩 (向本折町)



PTA連合会の要職を歴任し、家庭・学校・地域の連携に尽力。平成27年度に小松市で開催された日本PTA東海北陸ブロック研究大会においては、実行委員長として先頭に立ち、大会を成功に導いた。また、職業アドバイザー派遣事業を確立させるなど、地域社会並びに学校教育に大きく貢献している。



結の会

昭和45年の結成以来、着物教室や着物ショーの開催のほか、曳山子供歌舞伎などで衣装の着付けを行っている。また、全国子供歌舞伎フェスティバルin小松の子供歌舞伎「勸進帳」において、出演者の衣装の着付けを担い、20年にわたり上演を支え、和装文化の発展のみならず、歌舞伎のまち小松の推進に大きく貢献している。



原町文化財保存会

平成6年から20年以上にわたり、町ぐるみで仏御前や一向一揆に関連する史跡の保護継承に取り組んでいる。平成8年からは「仏御前白拍子の舞」を復元するなど、文化財保護や地域芸能継承活動を通して、地域の魅力づくりや郷土愛の醸成など、地域の生涯学習、青少年教育に大きく貢献している。

～青少年健全育成大会 君たちへ送るエール～

みんなの笑顔は未来を創る力

自分の夢や目標に向かって頑張る若者を、学校・家庭・地域みんなで応援します。

と き 2月9日(土) 13時15分～

ところ こまつ芸術劇場うらら大ホール

- 内 容
1. オープニングアトラクション コマツHAPPYMELODY児童合唱団
 2. 表彰式 ①スマイルハート賞 ②社会教育賞
 3. 基調講演 「人生のデザイナー」～夢を実現させるために～

入場
無料



講師 三屋裕子

元バレーボール全日本代表選手。日本バスケットボール協会会長を務めるなど、幅広く活躍している。

平成30年度 受賞おめでとうございます

(敬称略)

問い合わせ 青少年育成課 ☎24・8128

小松市 スマイルハート賞

スマイルハート賞は、児童・生徒が主体的に取り組んでいる善行を表彰するものです。人を思いやる気持ちや素直な心、地道に努力することの大切さを伝え、活動の裾野を広げていくことを目的としています。



小松市立安宅小学校詩吟部

平成7年に児童有志により発足し、校内活動にとどまらず、各種コンクールや地域行事への参加、地域の老人ホームや高齢者介護施設等を訪問して詩吟を披露するなど、幅広く活動に取り組んでいる。老人福祉施設では、施設利用者と詩吟を一緒に口ずさむなど、世代を越えた心温まる交流を行っている。



小松市立日末小学校児童会 企画委員会

全校児童が仲良く生活できるよう、30年以上前から様々な活動に取り組んでいる。中でも「縦割り遠足」は、企画委員会が主体となって遠足の企画・運営を行い、全校児童で参加できるように、各学年に役割を分担し、実施している。その結果、上級生は下級生のお手本に、下級生は上級生を敬うなど、大切な心の育成につながっている。



小松市立矢田野小学校 マーチングバンドクラブ「Blue Winds」

創部から35年を迎え、石川県マーチングバンドフェスティバルに毎年出場。平成22年には全国大会に出場し銅賞を受賞するなど、幅広く活躍している。また、地元町内会をはじめ、地域のイベントにも積極的に参加し、きびきびとした動きとともに息の合った迫力ある演奏を届け、地域の活性化に貢献している。



小松市立南部中学校生徒会

より良い学校づくりを目標に、挨拶運動や清掃活動などに意欲的に取り組んでいる。挨拶運動においては、生徒会のみならず各委員会や部活動にも波及し、毎朝自主的に行われている。また、5年前からは、学年を越えたユニットを結成し、校内のほか、学校周辺や地域の公園の清掃活動にも取り組んでいる。